

令和 4 年度 労働安全表彰について

本日開催の第 290 回理事会において、安全委員会推薦の下記 21 社・事業場（工場、製造所、事業所）に対する労働安全表彰を決定致しました。なお、表彰式は 5 月 31 日開催予定の第 43 回定時総会にて行う予定です。

記

1. 特別優良賞 18 社・事業場

(構内協力会社災害実績を含む)

詳細は別紙「令和 4 年度労働安全表彰事業場一覧 特別優良賞」ご参照

規模区分（従業員、期間）	会社・事業場数	参考（令和 3 年度）
A（700 人以上、1 年間）	該当なし	1
B（300 人以上 700 人未満、2 年間）	3	2
C（100 人以上 300 人未満、3 年間）	5	5
D（100 人未満、4 年間）	10	12
計	18	20

2. 優良賞 3 社・事業場

(構内協力会社災害実績を含まず)

詳細は別紙「令和 4 年度労働安全表彰事業場一覧 優良賞」ご参照

規模区分（従業員、期間）	会社・事業場数	参考（令和 3 年度）
A（700 人以上、1 年間）	該当なし	1
B（300 人以上 700 人未満、2 年間）	1	2
C（100 人以上 300 人未満、3 年間）	1	4
D（100 人未満、4 年間）	1	該当なし
計	3	7

以上

令和4年度労働安全表彰事業場一覧

一般社団法人 日本アルミニウム協会
安 全 委 員 会

特別優良賞

表彰の条件: 所定の期間、①、②、③の全てを満たすこと。

- ①休業および不休業災害がゼロである事
- ②労働安全衛生規則第96条(火災&爆発)の届出事象が無い事
- ③構内協力会社も休業及び不休業災害がゼロである事

規模区分→表彰条件(期間: 暦年)	安全表彰推薦社名及び事業場名	受賞回数	
		特別優良賞	優良賞
Aグループ 令和4年12月末平均在籍従業員数 700人以上 →1年間	該当なし		
Bグループ 令和4年12月末平均在籍従業員数 300人以上 ~ 700人未満 →2年間(令和3年~令和4年)	株式会社LIXIL 土浦工場	6回目	5回
	株式会社前橋LIXIL製作所 粕川工場	初受賞	
	堺アルミ株式会社 堺工場	4回目	5回
Cグループ 令和4年12月末平均在籍従業員数 100人以上 ~ 300人未満 →3年間(令和2年~令和4年)	株式会社UACJ押出加工群馬	9回目	1回
	株式会社UACJ製造 伊勢崎製造所	3回目	1回
	東洋アルミニウム株式会社 日野製造所	12回目	1回
	YKK AP株式会社 埼玉工場	初受賞	3回
	不二サッシ株式会社 千葉工場	初受賞	6回
Dグループ 令和4年12月末平均在籍従業員数 100人未満 →4年間(令和元年~令和4年)	アルテミラ株式会社 大牟田工場	13回目	1回
	株式会社UACJアルミセンター 宇都宮カラーアルミ工場	4回目	
	東洋アルミニウム株式会社 新庄製造所(御所)	10回目	
	新豆陽金属工業株式会社 川西本社工場	19回目	
	アルメタックス株式会社 栗東資源循環センター	7回目	
	YKK AP株式会社 熊本甲佐工場	3回目	
	YKK AP株式会社 宮城大衡工場	3回目	
	株式会社YKK AP沖繩	3回目	
	YKK AP株式会社 栃木工場	初受賞	
	株式会社SDAT 築港工場	2回目	

優良賞

①休業および不休業災害がゼロである事

規模区分→表彰条件(期間: 暦年)	安全表彰推薦社名及び事業場名	受賞回数	
		特別優良賞	優良賞
Aグループ 令和4年12月末平均在籍従業員数 700人以上 →1年間	該当なし		
Bグループ 令和4年12月末平均在籍従業員数 300人以上 ~ 700人未満 →2年間(令和3年~令和4年)	株式会社神戸製鋼所 大安製造所	2回	4回目
Cグループ 令和4年12月末平均在籍従業員数 100人以上 ~ 300人未満 →3年間(令和2年~令和4年)	YKK AP株式会社 岡山工場		3回目
Dグループ 令和4年12月末平均在籍従業員数 100人未満 →4年間(令和元年~令和4年)	三協立山株式会社三協アルミ社 氷見工場	7回	5回目

安全表彰事業場数の推移(暦年集計)

優良賞は、休業、不休業災害がゼロの優れた安全成績を達成した事業場に対し表彰を行う。

特別優良賞は、上記に加え、協力会社も休業及び不休業災害がゼロ、かつ労働安全衛生規則第96条(爆発及び火災)による届出事がないこと

事業場規模区分	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計
Aグループ 700人以上	0	0	0	2	0	2	2	1	3	1	1	2	1	1	2	0	0	0
Bグループ 300人以上 700人未満	6	2	8	6	2	8	3	3	6	2	0	2	2	2	4	3	1	4
Cグループ 100人以上 300人未満	7	1	8	5	2	7	5	4	9	6	5	11	5	4	9	5	1	6
Dグループ 100人未満	10	2	12	10	1	11	10	3	13	12	0	14	12	0	12	10	1	11
合計	23	5	28	23	5	28	20	11	31	21	6	27	20	7	27	18	3	21

＜参考＞安全成績の推移

	平成 29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和4年目標値	令和5年目標値	用語の定義
休業度数率	0.60	0.49	0.59	0.57	0.62	0.48	0.49	0.48	100万延べ実労働時間当たりの労災による死傷者数 (総合には不休業を含む)
総合度数率	1.97	1.81	1.73	1.72	2.05	1.99	1.70	1.70	
強度率 (死亡災害者数)	0.03 (0)	0.13 (1)	0.03 (0)	0.01 (0)	0.134 (1)	0.123 (1)	0.010 (0)	0.010 (0)	1,000延べ実労働時間当たりの労働損失日数

